



ロータリー：  
変化をもたらす



2017-2018 年度

国際ロータリー会長 / イアン H.S. ライズリー 会長 / 佐々木 哲也 副会長 / 小汀 泰之  
2690地区ガバナー / 池上 正 幹事 / 曾田 敏康 会計 / 高砂 明弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365 / IP : 050-5204-5816  
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)  
9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
11月9日	議長 佐々木哲也	年次総会・意見交換会
11月16日	新古美術 神田石雲堂 4代目 神田 慎一様	ホンモノを知りニセモノを知る
11月23日	休会 (祝日)	
11月30日	会員 田中久雄	会員スピーチ

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
42	34	8 (3)	87.18%	87.18 %

■欠席者

大谷良 / 板垣 / 石原俊 / 飯塚俊 / 園山 (山根 / 牧野 / 遠藤)

■来訪者

小川会長・野村幹事(大社)

■メイクアップ

10/27 飯塚大 (出雲南) 10/30 飯塚大 (出雲中央)  
10/31 飯塚大 (出雲) 11/1 飯塚大 (大社)

\*\*\*\*\*

■次回例会受付当番

(11月30日) 大谷良治 / 福田磨寿穂 / 河原治子  
(12月7日) 田中久雄 / 原 孝士 / 原 泰久

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	11/27(-)	12/18	松江南	12/18	12/25
		12/25(-)	H30.1/22			
火	出雲	11/21(-)	12/12	松江しんじ湖		
		12/26(-)	H30.1/2(-)			
水	大社	11/15	11/22(-)	松江	11/22	12/20
		12/3	12/27(-)		12/27	H30.1/3
木		(-) ; ビジター受付 なし		松江東	12/21	12/28(-)
					H30.1/4(-)	
金	出雲南					

■会長挨拶

今日11月9日は119番の日です。119番と言えば火事・救急ですが、いずれもお世話になりたくないものでしょう。先週11月3日の未明、定期的に診療している患者さんが、両下肢の血の気が引き・しびれを訴えられる状況になり、救急車に同乗して県立中央病院に救急搬送しました。搬送後の検査で、大動脈解離、つまり大動脈の壁が裂けてしまって両下肢への血流を阻害していたことが判明。破裂ではなかったため、幸い命に関わる状況ではありませんでした。

今日は、クラブの会員維持を目的として、私の職業を通じての健康管理としてお話をさせていただきます。

脳卒中・心筋梗塞・大動脈解離・大動脈瘤破裂など血管の病気は、知らないうちに徐々に進行しながら、あるとき突然に発症して、状況は大きく一変してしまいます。時にはそのまま命を落としてしまう場合もあります。

いわゆる動脈硬化が大きく関わっており、「お酒の飲み過ぎ」・「喫煙」・「食塩摂取量が多いことによる高血圧」・「暴飲暴食とそれに伴う肥満や内臓脂肪の蓄積～いわゆるメタボリックシンドローム」など、日常の悪い生活習慣がその原因です。特に、喫煙については、自分自身でタバコを吸わない人でも、受動喫煙の環境にある方は動脈硬化の危険性が2倍程度高くなることが知ら

れています。タバコを吸われる方は、本人の喫煙だけでなく、周囲の方に対しても十分な配慮をしていただくようお願いいたします。  
今日は、年次総会とその後意見交換会です。よろしくお願いいたします。

■幹事報告

- ロータリーレートの変更  
11/1より 1ドル 114円 (現行112円)
- 例会変更  
○大社 RC 12/3(水) 忘年家族会 18:30～ 会場 ゆたか亭  
ビジター受付 11:30～12:30 事務局
- 休会  
○大社 RC 12/27(水) 定款による  
ビジター受付 なし
- ガバナー池上 正様、地区大会実行委員長 桐野 宏様より  
地区大会出席のお礼状を頂きました。
- 事務局休局のお知らせ  
11/16・17 事務局員所用のため休局致します。

■委員会報告

出席・親睦委員会 : 12月7日 忘年例会の案内  
11月の会員誕生・伴侶誕生・結婚記念 祝い



プログラム委員会 : 11・12月の例会プログラム予定表配布  
情報・雑誌委員会 : 「ロータリーの友」11月号の紹介

■スマイル

小川会長・野村幹事(大社 RC) (本日は勉強させていただきます。)

佐々木 (大社ロータリークラブ小川会長、野村幹事、例会訪問ありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。  
本日の年次総会、意見交換会よろしくお願い致します。)

曾田 (大社ロータリークラブ小川会長、野村幹事様、ようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願い致します。  
11/26の全国卓球大会に向けて選手として参加される皆様、優勝に向けての練習ご苦労様です。頑張ってください。)

高砂 (小川会長、野村幹事様、ようこそおいで下さいました。土江会員、経済ウィークリーの記事読ませていただきました。益々の会社のご繁栄お祈りします。)

飯塚大 (大社クラブ小川会長様、野村幹事様ようこそいらっしゃいました。先日もメイクアップお世話になりました。  
インド巡拝ご案内させていただきます。)

小汀 (大社ロータリークラブ小川会長様、野村幹事様、本日はようこそご出席下さいました。)

■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

「年次総会」 議長 佐々木哲也

指名委員会によって次年度理事エレクトを選出いたしましたので、伊藤義徳指名委員長から発表させていただきます。

2018～2019年度 理事エレクト

小汀 泰之 ・ 持田 稔樹 ・ 佐々木 哲也 ・ 福田 磨寿穂  
堀江 卓男 ・ 黒田 昌弘 ・ 榎野 良文 ・ 來間 久  
杉原 朋之

以上 9 名の理事が決定しました。拍手をもってご承認下さい。

直ちに次年度理事の方々で役員エレクトの選考をしたいと思います。

2018～2019年度 役員エレクト

会長 小汀 泰之 副会長 持田 稔樹  
幹事 來間 久 副幹事 杉原 朋之  
SAA 土江 光二 副SAA 山口 弥  
会計 黒田 昌弘 監事 田中 浩史

以上 役員の方が決定しました。

\* \* \* \* \*

「意見交換会」 (テーブル毎に意見交換)

テーブル A (会員歴の長い会員) の議論

テーマ ① クラブの活性化のためには何が必要か ?  
② クラブ運営に 望むこと

- ・ 楽しい愉快的な例会運営。
- ・ スピーチは各界、各層、各年齢ユニークな講師を。
- ・ 活性化、増強のためには、若い世代の入会。
- ・ 会員とふれあう機会を持ち、若い方に楽しんでもらう。
- ・ 女性会員の入会。
- ・ 昨年のような趣味の会をもっとやったら良い。
- ・ クラブの自主性。
- ・ 例会の回数を増やして、毎週の例会が良い。
- ・ 会員スピーチを増やし、自己主張できる機会を増やす。
- ・ 座席の固定化を防ぎ、流動化させる。

テーブル B (会員歴の長い会員) の議論

テーマ ① クラブの活性化のためには何が必要か ?  
② クラブ運営に 望むこと

- ・ 活性化のためには、会員増強が最優先である。
- ・ 昔、しつこく入会を誘われたが、結果的には入会して良かった。
- ・ 入会間もない時期に、例会に出席する習慣づけが重要。
- ・ 結果的に 50 歳代の会員が少なくなっている。
- ・ 例会が減って、予定が立てにくくなった。
- ・ 夜間例会の負担金を減らすため、昼の例会が良い。
- ・ 例会数の減少は、クラブにとってマイナスではないか。

テーブル C (会員歴の比較的短い会員) の議論

テーマ ① クラブの活性化のためには何が必要か ?  
② 出席しやすいクラブ例会のありかた

- ・ 新入会員が入会すれば、活性化する。
- ・ 新入会員により、話題が増え、クラブが活性化する。
- ・ 女性会員の入会があれば、活性化し、楽しい。
- ・ 趣味の会は良かった。
- ・ 例会の回数は今ぐらいが良い。

テーブル D (会員歴の比較的短い会員) の議論

テーマ ① クラブの活性化のためには何が必要か ?  
② 出席しやすいクラブ例会のありかた

- ・ 平田は先輩会員と若い会員のつながりがうまくいっていると思う。
- ・ 若い会員を入れて、下を育てていく。
- ・ 若い女性の会員が入ると良い。
- ・ 昼の例会では、遠方への出張と重なるなどの影響があるため夜の例会が出席しやすい。  
ただし、先輩会員では難しいかも。
- ・ 他のクラブでは、出席に厳しいとの話も聞かすが、平田は出席に厳しくない環境にあるので、良い。
- ・ 若い会員が入会しても、先輩会員にはやめてもらいたくない。
- ・ プログラム委員長をバックアップできる仕組みが必要。
- ・ 出席率をあげるための工夫  
たとえば、個人の出席率上昇に対する報奨 など。
- ・ 例会を休んでしまうと、次に出席しにくくなる。